

セラモパワーの原理

【問題】近年、地球規模の大気汚染による影響のため大気中の酸素分子が有害物質を核に結合し酸素クラスターイオン化しており、この事が完全燃焼の妨げとなっていると考えられています。

セラモパワーは多くの電子=マイナスイオンを放出し酸素クラスターイオンに衝突させます。
すると酸素は分子に分解、拡散して燃料と十分に混ざり合うようになり燃焼効率が向上します。

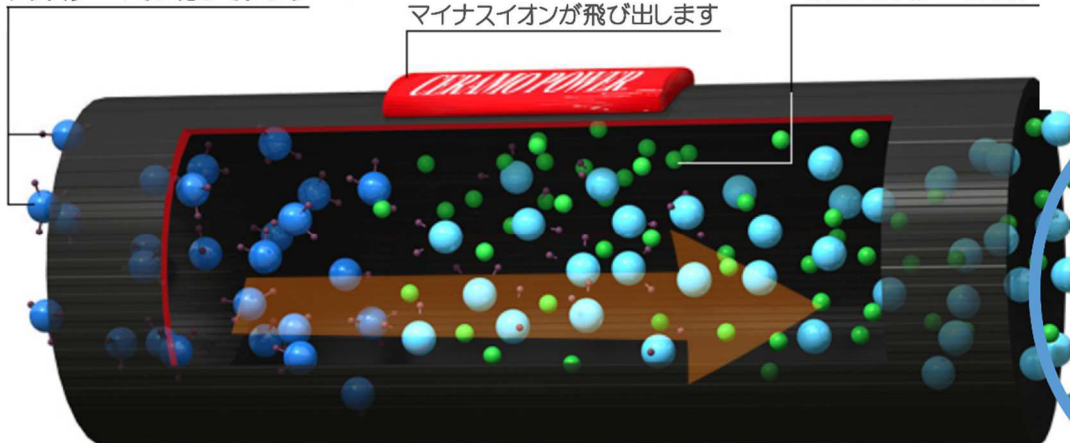
【効果の源】本製品は、主要素材の酸化チタン、グラスファイバー、アルミなどの金属を使用することで原子がズラッと並んでいる状態を作れます。ごく僅かな熱（エネルギー）が発生することで一番端の原子から電子が飛び出します。電子が放出した原子は、隣の原子から電子を奪い取り、隣の原子はそのまた隣の原子から電子を奪い取る…といった連鎖と続く電子の受け渡しが行われます。更に、NASA が使用する高機能セラミックスを組み合わせることで電子をたくさん集めて一定方向に電子をマイナスイオンとして放電することが可能になりました。

セラモパワー イメージ図

大気汚染の影響により、酸素が
クラスターイオン化しています

セラモパワー から
マイナスイオンが飛び出します

● マイナスイオンが
酸素クラスターを分解



エアダクト内イメージ図

① CO,HC,NOx の減少(環境改善への貢献)

② 燃費の向上

③ エンジン内の清浄効果

④ プラグの清浄効果

⑤ エンジンの耐久性向上

